



十川より長沢川を逆上って行く古城はある。「こじょう」と言う人もいるが、「こじょう」である。区長さんは1人で63世帯の山合いの集落。椎茸栽培が盛んで木漏れ日の差す場所にはたくさん榎木が並べられている。菜花、柚、今作っている畝はシントウとの事。蒟蒻畑の隅の方にゼンマイの姿が、「自生か、それとも栽培かな？」本村では景観形成の芝桜のピンクに迎えられた。

氏神様は八幡宮。境内は広くゲートボール場が一面あり、社の彫り物は細かく唐獅子が左右に睨みをきかし、三つどもえの紋の下には竹藪に身を隠した虎が身構えている。狛犬の前足は玉の上に乘っかけていて何かしら微笑みを感じた。



玉に乗る狛犬



榎木の山

「猪、鹿は？」今では筍は貴重品ぞね。確かに！人間は目で見て掘るが彼らは鼻で土中の匂いを嗅いで掘る。早い者勝ちでは勝負にならない。「水がきれいだから蛭は？」昔程はおらんけどけっこうある。昭和の合併で烏から古城に変名した原風景の残る里山、もう少し行くと県天然記念物「地吉の夫婦杉」がある。旦那様の腹廻りは8.35m。今は5月、柚の花が澄み切った甘い花を咲かせる。そして夏に向かう。蛭狩りを楽しむ烏川の風は涼を誘うはずである。



石錠の鎖

う。子どもの遠足に利用されている「88力所様」があり88体の石仏が祭られている。ある時隕石が落ち7日7晩光っていたそう。そこを祭つたのが星神社。岩場のむき出しになっている所には石錠大権現の社があり、岩場には鎖が下がっている。実際お祭りが多い方です。

町のうごき	3月31日)		人口		前月比		出生		死亡		転入		転出	
	男	女	計	世帯数	男	女	計	男	女	男	女	男	女	計
	9,213	10,308	19,521	8,778	48	-57	-105	6	3	9	27	39	31	70
														157
														3月中の届出)

四万十川の 水質状況	適正值 (mg/L)		3月14日	
	リン酸	硝酸	測定値以下	0.454
	アンモニウム	5.0	測定値以下	
	アニオン活性剤	1.0	0.550	
	化学的酸素消費量	10.0	5.922	

調査：大正(吾川)
資料：四万十高校自然環境部

四万十町ホームページアドレス <http://www.town.shimanto.lg.jp/>

広報『四万十町通信』はホームページでも、ご覧いただけます。(pdfファイル)